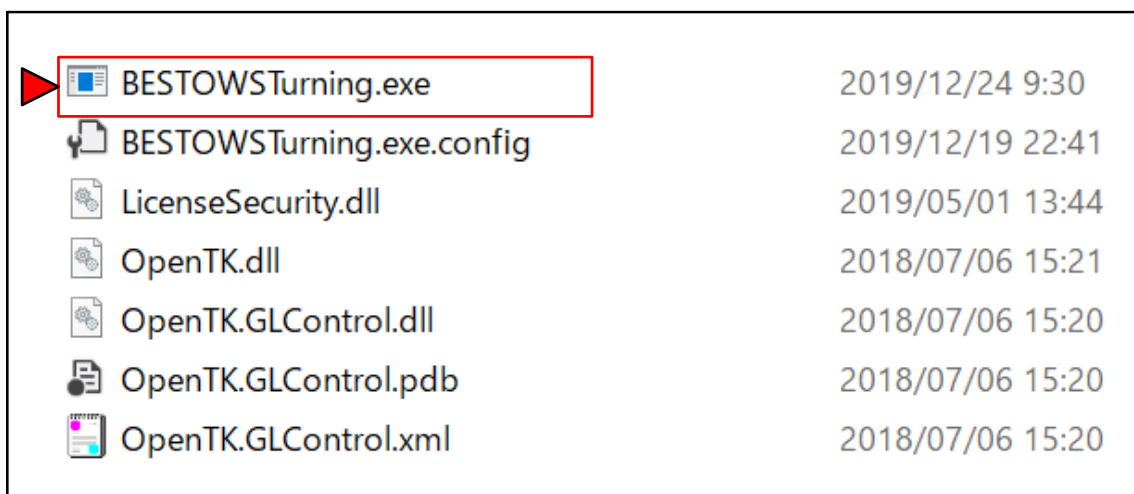
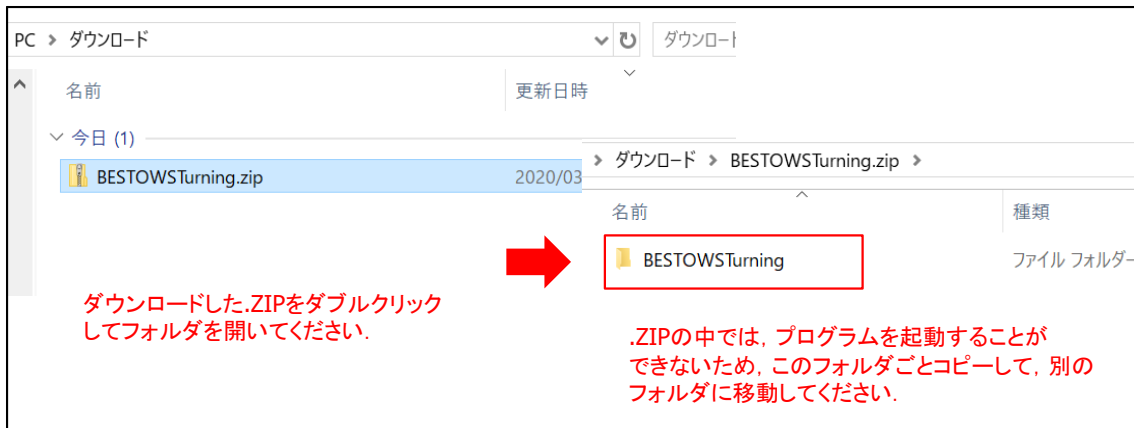


# BESTOWS Turning 操作マニュアル

# 1. アプリケーションの起動

まず、ダウンロードした.ZIP ファイルの中身を別のフォルダにコピーして展開してください。



「BESTOWSTurning.exe」を起動してください。

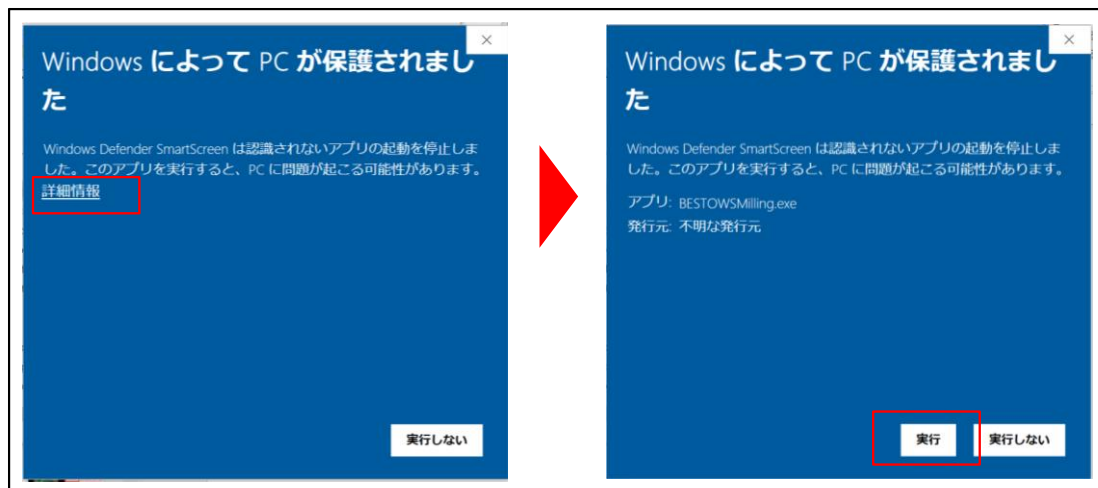
※多重起動はしないでください。（工具経路が正しく算出されません。）

※拡張子を表示しない設定の場合は、

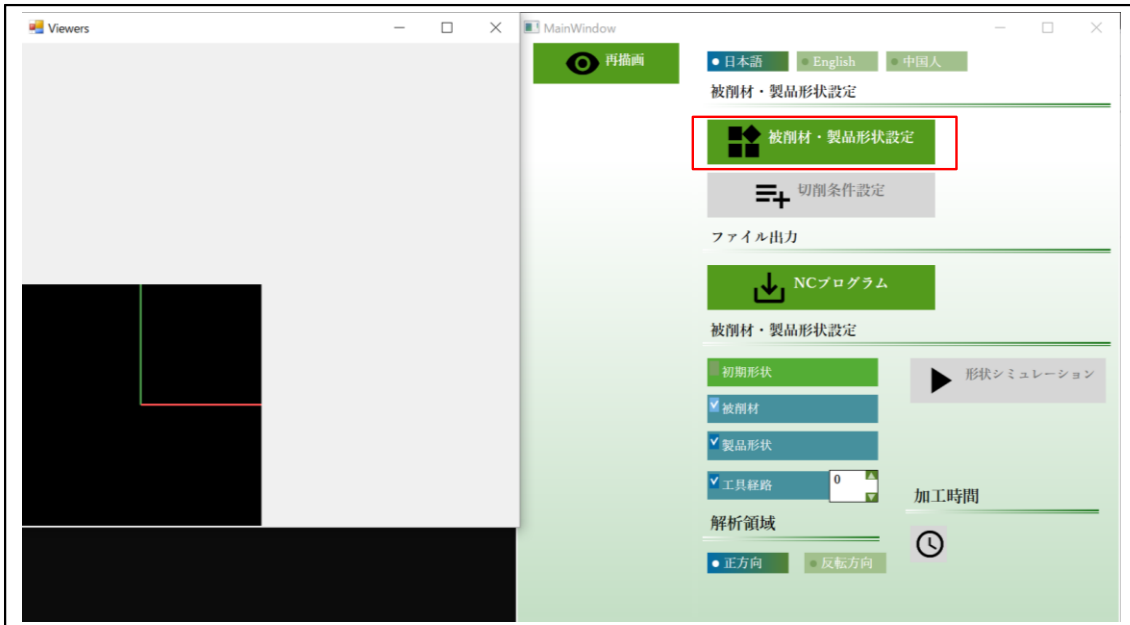
「BESTOWSTurning」をダブルクリックして起動してください。

（先頭のアイコンを確認して起動してください。）

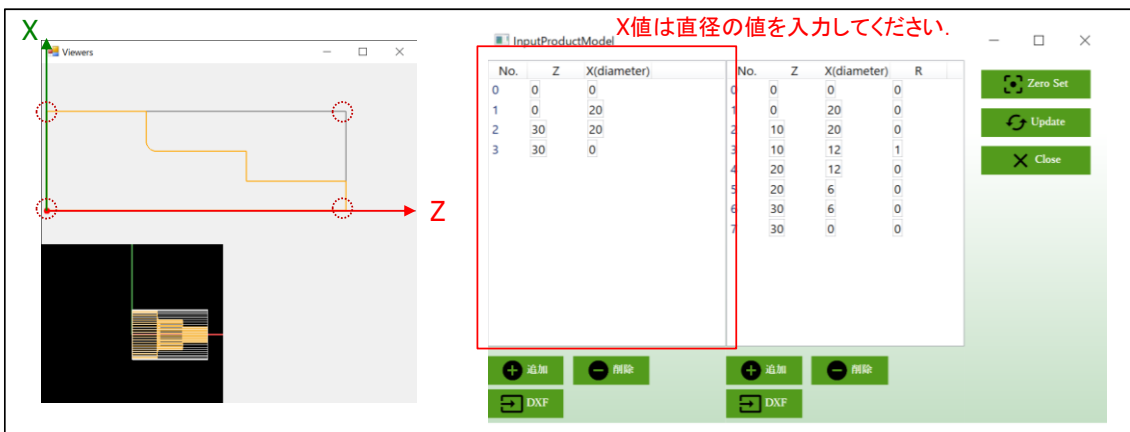
初めて起動する場合は、下記のような画面が表示されますが、「詳細情報」をクリックすると、「実行」ボタンが表示されます。「実行」ボタンを押して、起動してください。



## 2. 被削材形状，製品形状の設定



「被削材・製品形状の設定」ボタンを押してください。



被削材・製品形状の入力は各頂点をデータグリッドに指定して行ってください。

○頂点を追加する場合は、「追加」ボタンを押してください。下記のダイアログが表示されるので、座標を入力して「OK」ボタンを押してください。

※頂点の順番は任意で問題ございません。

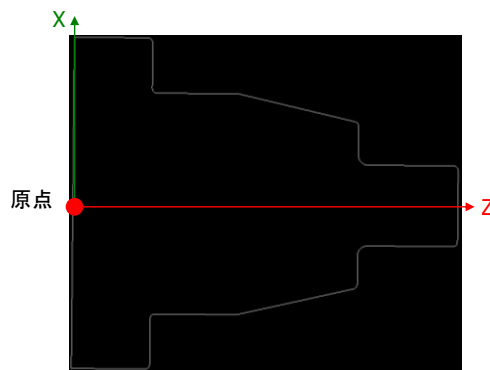
追加する点の座標を入力してください。

No.:

X:  Z:

○DXF ファイルから形状を読み込む場合は、「DXF」ボタンを押して、DXF ファイルを選択してください。選択した DXF ファイルの頂点を自動で取得して、データグリッドに展開します。

※DXF は下図のように中心軸が X=0、把持部の端面が原点となるように作成してください。（原点位置のオフセットは設定で任意に変更することができます。）



データグリッドの頂点の情報を直接編集することができます。頂点の情報を編集した場合は、「Update」ボタンを押してください。

○原点位置を変更する場合は、「Zero Set」ボタンを押してください。下図の画面が表示されるので、オフセット値を設定してください。

ZeroOffsetSetting

原点のオフセット値

Z [mm]

X(diameter) [mm]

被削材形状および製品形状の情報の入力が終わりましたら、「Close」ボタンを押してください。

### 3. 切削条件の設定



「切削条件の設定」ボタンを押してください。



「追加」ボタンを押してください。工程が一つ追加されて、詳細なパラメータを設定する画面が表示されます。画面に従って切削条件を設定してください。

工程を追加する場合は、「追加」ボタンを再度押してください。

工程を削除する場合は、「削除」ボタンを押してください。

「工程 No.」のコンボボックスで選択することで、指定の工程 No. の切削条件を編集することができます。

全ての工程の条件の設定後、「加工条件設定完了」ボタンを押してください。その後解析が始まります。

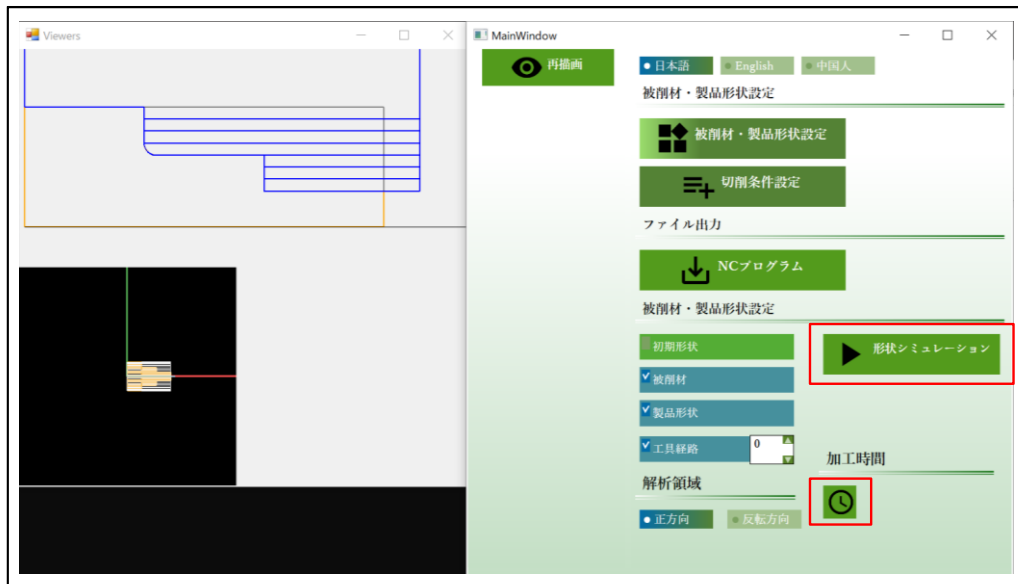
※端面加工選択時は、下記のダイアログが表示されるので、対象の端面を選択して「OK」ボタンを押してください。



※ねじ切り加工選択時は、下記のダイアログが表示されるので、対象の辺を選択してください。また、第一溝、第二溝、第三溝のZ値を入力してください。ねじ長、ピッチを入力してください。



## 4. 形状シミュレーション



生成した工具経路による、簡易な形状シミュレーションを行うことができます。  
「形状シミュレーション」ボタンを押してください。形状シミュレーションが開始されます。

「時計」ボタンを押すと、加工時間の予測結果が表示されます。

